

# ファンド全体のKPI

(株)地域経済活性化支援機構

## KPI

## 進捗状況(平成30年3月末時点)

## 成果目標

KPI  
区分

### 1 直接の再生支援等を通じた地域への貢献

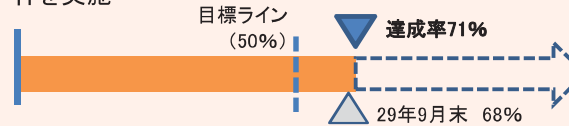
#### (1)具体的な検討を行った案件に対する関与度合い

具体的な検討を行った案件の全てについて、①再生支援決定に基づく支援(2点)、②経営改善や機構以外の事業再生の進め方等に係る助言による支援(1点)を確実に行ったか

※以下の(2)~(5)については、再生支援決定した案件について評価

達成率71%(平成30年3月末)

◆ 具体的な検討を行った案件173件(累計)について、再生支援決定68件を実施



・達成率目標=50%以上

A

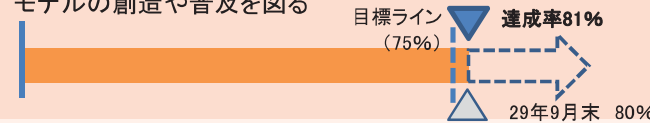
#### (2)先導的な事業再生・地域活性化モデルの創造等

①民間資金(スポンサー、取引金融機関等の出融資)を活用したか、②知見・ノウハウの移転(ハンズオン支援等)を行ったか、③その他先導的なモデル(民間ファンドの活用、協同組合への支援等)を創造・活用できたか

(上記①~③のうち2つ以上:2点、1つ該当:1点)

達成率81%(平成30年3月末)

◆ 民間資金の活用や知見、ノウハウの移転(ハンズオン支援)、先導的なモデルの創造・活用により、個別案件を通じた新たな再生・活性化モデルの創造や普及を図る



・達成率目標=75%以上

A

#### (3)ハンズオン支援等による収益改善

ハンズオン支援等を行っていくことで、収益改善を図ることができたか

(改善:2点、一定程度改善又は改善見込み:1点)

達成率97%(平成30年3月末)

◆ ハンズオン支援やスポンサーとの協働参画による事業再生計画を推進



・達成率目標=90%以上

A

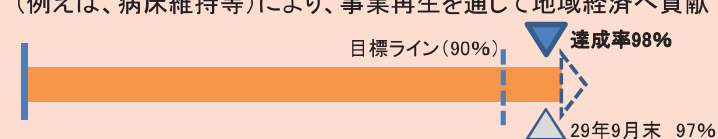
#### (4)地域経済への貢献

事業者の再生支援を通じて雇用者の確保及び関連取引先の維持等に対して貢献できたか

・支援完了案件は地域経済に貢献したと評価  
・右記①~④の項目をそれぞれ評価し、点数化(貢献:2点、一定程度貢献又は貢献見込み:1点)

達成率98%(平成30年3月末)

◆ ①雇用継続、②関連取引先の維持、③地域ファンド活用、④その他(例えば、病床維持等)により、事業再生を通じて地域経済へ貢献



・達成率目標=90%以上

A

#### (5)金融機関等との連携

個別企業の事業再生を通じて金融機関等と連携ができたか(例えば、金融機関調整や知見・ノウハウの移転、民間資金の呼び水としての効果が発揮できたか等)

(連携:2点、一定程度連携又は連携見込み:1点)

達成率94%(平成30年3月末)

◆ 金融機関間の調整や知見・ノウハウの移転、民間資金の呼び水としての役割を發揮



・達成率目標=90%以上

A

# ファンド全体のKPI

(株)地域経済活性化支援機構

KPI	進捗状況(平成30年3月末時点)	成果目標	KPI区分
<p><b>(6)特定支援業務(個人保証付債権の買取)を通じた地域経済活性化への貢献</b>                      特定支援を行った案件について、経営者の再チャレンジに貢献できたか                      (再チャレンジ決定:2点、再チャレンジに向けた活動継続中:1点)</p>	<p>達成率92%(平成30年3月末)                      ◆ 特定支援案件72件について、経営者の再チャレンジが具体的に決定している先61件、再チャレンジに向けた活動継続中の先11件</p> <p>目標ライン(90%) 達成率92% 29年9月末 89%</p>	<p>・達成率目標＝90%以上</p>	A
<p>2 地域への知見・ノウハウの移転等を通じた事業再生・地域活性化支援</p>			
<p><b>(1)各都道府県での支援実績の積上げ</b>                      ①ファンドを通じて投資実行、②特定専門家派遣・短期トレーニーによる人材ノウハウ支援の支援実績を、各都道府県において広範に積み上げられたか                      (①、②のいずれも2件以上実施:2点、いずれか実施:1点)</p>	<p>達成率73%(平成30年3月末)                      ◆ 1点:25都道府県                      ◆ 2点:22 "</p> <p>今回の目標ライン(45%) 評点ベース:73%(全都道府県カバー率:100%)</p>	<p>・達成率目標＝平成34年度末までに75%以上                      ※測定時点目標:45%</p>	A
<p><b>(2)地域への知見・ノウハウの移転</b>                      地域金融機関等への特定専門家派遣や地域金融機関等からの人材の受入れ等を平成35年3月末までに累計で250件以上行う  <math display="block">\left( \frac{\text{特定専門家派遣} \cdot \text{人材受入等の累計}}{250 \text{件}} \times 100\% \right)</math></p>	<p>達成率100%(平成30年3月末)                      ◆ 特定専門家派遣(120件)+人材受入れ(147件)=267件</p> <p>今回の目標ライン(50%) 達成率100%</p>	<p>・達成率目標＝平成34年度末までに100%                      ※測定時点目標:50%</p>	A
<p><b>(3)地域経済への貢献</b>                      事業者等の再生・活性化支援を通じて雇用者の創出・確保及び関連取引先の維持等に対して貢献できたか                      (貢献:2点、一定程度貢献又は貢献見込み:1点)</p>	<p>達成率92%(平成30年3月末)                      ◆ 事業再生・地域活性化ファンドを通じた投資の実行により、地域経済への貢献を図る</p> <p>目標ライン(75%) 達成率92% 29年9月末 91%</p>	<p>・達成率目標＝75%以上</p>	A
<p><b>(4)金融機関等との連携</b>                      ファンド組成、特定専門家派遣等を通じて金融機関等と連携ができたか(例えば、金融機関等への知見・ノウハウの移転、民間資金の呼び水としての効果、自治体との連携等、再生・活性化の機能が発揮できたか)                      (連携:2点、一定程度連携又は連携見込み:1点)</p>	<p>達成率99%(平成30年3月末)                      ◆ ファンドの組成、地域金融機関やファンドに対する特定専門家の派遣、金融機関等からの人材受入により、地域金融機関との連携を図り、地域経済の活性化に資する活動への動機付け・後押しを図る</p> <p>目標ライン(90%) 達成率99% 29年9月末 99%</p>	<p>・達成率目標＝90%以上</p>	A

## ファンド全体のKPI

(株)地域経済活性化支援機構

KPI	進捗状況(平成30年3月末時点)	成果目標	KPI区分
<p><b>3. ファンドを通じた地域への資金供給（呼び水 効果、民業補完の確保）</b>            機構が行うLP出資に係る呼び水効果（民業補完の確保）として、ファンド出資額に占める民間からの出資額の割合</p> $\left( \frac{\text{民間からの出資総額}}{\text{機構がLP出資したファンドのファンド出資総額}} \times 100\% \right)$	<p>達成率64%(平成30年3月末)            ◆ ファンド出資額に占める民間からの出資額の割合: 60%以上</p>	<p>達成率目標 = 60%以上</p>	A
<p><b>4. 中小企業等への重点支援の明確化</b>            ・中小規模の事業者の割合を9割以上            （病院・学校等を含む）</p> $\left( \frac{\text{中小規模の事業者数(病院・学校等を含む)}}{\text{支援決定件数}} \times 100\% \right)$	<p>達成率89%(平成30年3月末)            ◆ 支援決定案件78件、うち中小規模事業者（病院・学校等を含む）70件</p>	<p>達成率目標 = 90%以上</p>	B
<p><b>5. 機構全体の収益性確保</b>            ・出資金を全額回収できる収益を確保</p> <p>機構に対する出資者が出資金を回収できる以上の収益を確保（1.0倍超:利益剰余金増加倍率）</p>	<p>達成倍率0.85倍（平成30年3月期決算 利益剰余金増加倍率）</p>	<p>達成率目標 = 倍数1.0倍超</p>	B

## 個別案件KPIの総括的状況

- 総括的な進捗・達成状況を把握するため、個別案件において、「すべてのKPIが基準達成2点、KPIの一部が基準未達1点、再生の失敗0点」として個別案件の点数を集計すると、全体で97%の進捗・達成状況となる。
- 機構が平成30年3月末までに再生支援を行った対象企業に関する雇用確保数の累計は約15,239名となっている。  
 （個別案件に関するKPIに係る目標に照らしての個別の案件の進捗・達成状況については非公表）

## 未達成項目の改善策

(株)地域経済活性化支援機構

No	未達成となったKPI	改善策	
4	中小企業等への重点支援の明確化	今期実績は89%となっており、目標は概ね達成。なお、半期毎に目標数値に近づいていることから、今後も引き続き中小企業等への支援に取り組み実績を積上げる。	B
5	出資金を全額回収できる収益を確保	H30/3期決算は、赤字となったことから、H25/3期決算の利益剰余金からH26/3期に実施した国庫納付額を控除した利益剰余金を基準とした利益剰余金増加倍率は、1.0倍を下回ったものの、今後、既存ファンドから投資回収等が見込まれることやコスト削減等により、収益性の改善を企図。なお、直近決算期における出資金に対する回収倍率は、4.25倍となっており、出資金を毀損するような状況とはなっていない。	B

∞

## KPIの見直し(平成29年度下期)

KPIの区分	見直し理由	見直し/新設
事業全体のKPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域への知見・ノウハウの移転等を通じた事業再生・地域活性化支援」に係るKPIのうち、「(1)各都道府県での支援実績の積上げ」については、KPI目標を達成、一定の成果が認められた。</li> <li>そのため、機構が今後、人材・ノウハウ支援に重点を置いて取り組んでいくことを踏まえ、①ファンドを通じた投資案件、②特定専門家派遣・短期トレーニーの受入れといった人材・ノウハウ支援に係るKPIへ見直し、REVICのノウハウの都道府県ごとの浸透度を評価することとする。</li> </ul>	見直し (1個)